



玉川小親子自然教室で

野の草花観察

広報



たまっくり

主
な
内
容

「町村と行政改革」	2～3
おとしよりの生きがいを探る (老人福祉特集)	4～7
まちの話題	8
商工会だより	9
おしらせ	10～11
くらしの豆知識, 出産・死亡	12

82/9

第266号

昭和57年 9月15日

(毎月一回発行)

の契約などを可決

第五回臨時議会が八月二十七日に開かれ、町立羽生幼稚園新築工事の請負契約など三議案が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

▼町運動公園整地工事の請負契約
玉造町運動公園整地工事の契約が次のように決まりました。

○契約の相手方 千七百万円
玉造町大字浜一四四一番地の三 常陽開発工業株式会社 代表取締役 小野口 清

○契約の目的 玉造町運動公園整地工事

○工期 契約の日から昭和五十八年一月二十四日まで。

▼町立羽生幼稚園新築工事の請負契約
玉造町立羽生幼稚園新築工事の請負契約が次のように決まりました。

○契約の目的 玉造町立羽生幼稚園新築工事

○契約の金額 四千七百万円

○契約の相手方 日立市幸町三丁目三番六号 株式会社山形工務店 代表取締役 山形 晴一

○工期 契約の日から昭和五十八年二月二十八日まで。

▼一般会計予算の補正
歳入歳出予算の総額にそれぞれ二百二十万一千円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ二十七億九千五百一十四万四千円となりました。歳出の補正増の内わけは、総務費に百五十五万四千円、主に県立針田一高全国高校野球選手権大会出場への寄付金などです。農林水産業費に六十五万一千円、米需給対策協議会への補助金などです。

羽生幼稚園が着工

羽生幼稚園の起工式が九月四日に行われ着工しました。羽生小学校の新校庭の北側に



鋤を入れる町長

建てられる幼稚園は、床面積が二百六十四平方メートルの鉄筋コンクリート造りで、来年二月に完成する予定です。

住民組織との連けいで行革に実績

坂本町長 行革シンポジウムで玉造の実態を報告

坂本全国町村会会長は、八月二十四日に全国都市会館で開かれたシンポジウム「地方自治体からみた行政改革」（地方自治協など主催）で、約三十分にもわたり基調報告を行いました。報告のなかみは、町村が行政改革に取り組み実践してきたことを、わが玉造町を例にあげて紹介し、さらに臨時行政調査会へ、全国町村会の立場から要望を述べたものです。次に報告の要旨をご紹介します。

町村での「行革」は日常的な課題

私共ほとんどの町村は、財政基盤が弱いことから絶えず

行財政運営の適正化、簡素化、効率化への努力を求められてきました。ですから、行政改革については日常的な当然の課題として、それに取り組み実践してきたというのが実情です。

区・班など住民組織が行革に貢献

まず「民間活力の活用」につきましましては、町の住民組織の単位が三十五の区と百七十

八の班にわかれ、それぞれを代表する区長・班長が住民と町とを結ぶパイプとして大きな役割を果たし、町自体の組織・機構の膨張を抑える面で大きく貢献しています。

さらに、住民による協力は婦人会、青年会、老人会などの地域組織を通じ、また農協、漁協、商工会などの職域組織を通じて幅広く日常的に行われています。一方「家庭・近隣等における連帯と相互扶助」では青少年の健全育成や交通安全などの面で成果をあげています。その顕著な一例は、次にあげる保健医療施策です。

医療行革にかなりの実績を

ひところの町の国民健康保険事業は、被保険者の受診率、一件当たりの日数や費用の額などの数字が、県内でも上位のワーストグループにいつも入っていました。私は、昭和三十四年に町長に就任してから、保健医療施策を積極的に進めてきましたが、そのなかで、今日のいわゆるヘルスに相当する保健事業を、家庭、地域、職域等の幅広い連帯を通ずる町ぐるみの強力な実施態勢により早くから着手し推進してきました。

その結果、当初町からの一方的な働きかけでしかなかったものが、やがて住民サイドからいろいろな要求が出されるまでになり、住民と町とお互いに働きかけ合えるという一体的な保健活動の姿にまでなりました。



全国都市会館で開かれた行革シンポジウムで『町村と行政改革』と題し、約30分にわたり基調報告を行い、熱弁をふるう坂本町長

行革の基盤は「三位一体」の信頼の上に

町役場自体としても、出来る限り組織・機構の膨張をきたさないよう事務事業の見直し、組織・機構の弾力的な運用・再編成をたびたび行ってきました。

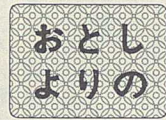
その結果、町長部局でも、保健医療施策の推進や、老人会、こいの家の新設など社会福祉施設の展開、水道事業や土地改良事業の積極的推進など事務量の増加にもかかわらず、全体として職員増は二名にとどめてきました。

しかし、町村の事務が、国の制度や行財政運営の方法や時々の施策の動向と密接に関連していることから、国の制度や事務処理方法などの改善に待たなくてはならない点が多いのも当然です。

補助金事務・各種調査に改善のメスを

財政力の弱い全国の町村は、必要にせまられながら自主的に行政改革を進めてきました。が、それに対し、これまで国が改革の実をあげた点はきわめて少ないのが実態です。そこで、行政改革を行ううえで、私共町村の立場から次の四点を要望したいと思います。

行革への四つの要望



生きがいを探る

「健康」と「社会参加」と「趣味」と

ことしも、9月15日の「敬老の日」、9月15日から21日まで「老人福祉週間」がやってきました。現在、わが国の65歳以上の人口は1千万人を超え総人口の約9割を占めています（玉造町では約12割）。この割合は、今後ますます増えるものとみられます。平均寿命の伸びは、今後、「働く能力と意欲を持った高齢労働者の雇用」「長くなった老後の生きがい」「地域社会へのお年寄りの参加」など、いろいろな点をわたしたちに投げかけています。そこで、高齢者の皆さんの生きがいについて「健康」「社会参加」「趣味」の3つにしばって考えてみましょう。

健康こそ生きがいの源

健康対策



高齢者の皆さんにとって不安や心配ごとの中で最も大きな割合をしめるのは「健康」です。厚生省の調査によると、高齢者が病気に悩まされている率は、若者の八〜十倍にもなっています。人生のなかで最も余暇時間にめぐまれたときに、この大切な時間を病気の治療に費やしてしまつてはもったいないですね。健康こそ、豊かで幸せな老後をささえる源です。

積極的な健康管理を

高齢者に一番よい手軽な健康法は「歩く」ことだそうです。

▼手軽な健康法「散歩」



血圧測定もお年寄りの大事な健康管理

頭を使わないと脳が老化してサビついてしまいます。その結果「ボケ」てしまつこともあります。ボケないためには、なんでも新しいこと

歩くことは、ただ足腰を弱らせない効果があるだけでなく、脳や心臓・内臓などの血行をほよくして、からだ全体の老化防止に役立ちます。

町で老人福祉大会を開きます

高齢化社会をむかえつつある今日、町では高齢者の皆さんの福祉の仕事に力を入れ積極的に推進しています。いままで、町の発展や地域の発展につくされてきた皆さんのご努力やお骨折りに対して、その労をねぎらい感謝を申しあげるために「老人福祉大会」を開きます。皆さん、おそろいでお出かけください。

▶とき 9月24日(金)午前10時
▶ところ 玉造小学校体育館
※70歳以上の皆さんに個人通知をさしあげます。当日は昼食も用意し、アトラクションがありますのでお楽しみに！

町内長寿番付

昭和57年9月1日現在(88歳以上)

東 方					西 方				
位置	氏 名	性別	年齢	ところ	位置	氏 名	性別	年齢	ところ
横 綱	高木林兵衛	男	96	浜 里	横 綱	井野場つる	女	94	羽 生
大 関	瀧 寄さく	女	92	里	大 関	石川 信安	男	91	中 山
関 脇	島田みさ	女	91	高 須	関 脇	広内ふし	女	91	上 山
小 結	根本タネ	女	91	西蓮寺	小 結	山崎 四平	男	90	羽 生
前頭1	岡見すが	女	90	里	前頭1	瀧崎きよ	女	90	横須賀
〃 2	関口けい	女	90	浜	〃 2	田中きよ	女	90	小座山
〃 3	山本倉治	男	89	羽 生	〃 3	石津ひさ	女	89	沖 洲
〃 4	中村とみ	女	89	下 宿	〃 4	高須かつ	女	89	浜
〃 5	茂木ゆき	女	89	宿	〃 5	大輪すみ	女	89	舟 津
〃 6	福田幹壽	男	89	羽 生	〃 6	坂本さく	女	89	舟 津
〃 7	斎藤のふ	女	89	高 須	〃 7	飯島 平	男	89	上 山
〃 8	杉山ふさ	女	89	捻 木	〃 8	飯田いの	女	88	竹の塙
〃 9	山口角蔵	男	88	羽 生	〃 9	吉田惣吉	男	88	西蓮寺
〃 10	堀田なみ	女	88	新 田	〃 10	大曾根かの	女	88	芹 沢
〃 11	安部あさ	女	88	荒 宿	〃 11	茅場うら	女	88	羽 生
〃 12	塚本とよ	女	88	沖 洲	〃 12	森内縫之助	男	88	新 宿
〃 13	野原はつ	女	88	新 田	〃 13	芳野 寅一	男	88	里
〃 14	橋本つね	女	88	西 谷	〃 14	大和田まさ	女	88	里
〃 15	鬼沢勝次	男	88	藤 井	〃 15	高野とみ	女	88	西 谷
〃 16	小沢義雄	男	88	羽 生					

社会参加で生きがいを



に興味をもって勉強することだそう。新聞や本を読む。新しい知識をとり入れること。仲間と話し合おう。若い人たちに話しかけよう。若い人たちは、話しかけよう。若い人たちは、話しかけよう。

雇用対策

若いときの生活は、仕事と家庭の両方に社会人としての役割がもたされていますが、高齢者になり、退職したり子どもが独立したりすると、何事に対しても消極的になって

▼茨城県高齢者無料職業紹介所

勤め先を停年退職された方や、もっと働きたいとか、自分の生きがいのために働きたいという方に、職業先を無料で紹介しています。

そこで、働く能力と意欲を持っている高齢者の皆さんのために、県では「高齢者無料職業紹介所」と「高齢者能力活用センター」を開いています。

茨城県高齢者能力活用センター
〇あつせんする仕事の内容
会社や商店の事務、工場の軽作業、守衛、宿直、受付、案内、子守、留守番など。

▼茨城県高齢者能力活用センター

高齢者の皆さんで、技能と経験をいかすことのできる短期間の仕事を望んでいただける方に、仕事を紹介します。

〇電話 〇相談時間 〇あつせんする仕事の内容
〇電話 〇相談時間 〇あつせんする仕事の内容

ボランティア活動

最近、ボランティア(奉仕)活動に参加する高齢者が増えています。ボランティア活動としては、寝たきり・ひとり暮らし老人宅への友愛訪問も

▼一円玉で福祉会館を

高齢者の手で自分たちの活動の中心となる「老人福祉会館」を県内に建てようと、現在「一円玉運動募金」を行っています。

目標は、年間一千万円、三年継続三千万円で、町内で老人クラブを中心に集めた金額が五十五年度は二万三千五百七十円、五十六年度は六万四千九百七十円でした。

一般の皆さんも、机やタンスのなかに眠っている一円玉があまりしたら、この「一円玉運動募金」にご協力くださるようお願いいたします。募金は役場町民課内の社会福祉協議会で受付けています。

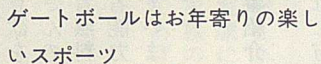
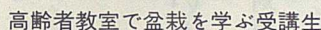
(次のページへつづく)

の平均寿命は大幅に伸びて、
いまでは「人生七十年」はごく
普通のことになりました。
平均寿命の伸びとともに、老
後がいちだんと伸びたことも
大きな特徴です。この長い老
後をどう豊かに活力あるもの
にしていくか——新しい問
題をわたしたちに投げかけて
います。

いままで“健康”と“仕事”“社会活動”をみてきました
“趣味”にうちこむことも
生きがいの一つです。

趣味は好きなことであれば
何んでもよいのですが、手軽
にできるものとして、公民館
の講座や高齢者教室をご利用
してはいかがでしょう。

公民館講座には「園芸」「書
道」「絵画」「手芸」「写真」「生花
」「りよう」「囲碁」「将棋」があ



▼盛んになったゲートボール

高齡者の間で最近盛んになってきたのがゲートボール。ゲートボールを始めたら、お

というお年寄りもいるように健康づくりににも役に立っています。当町でも、さる六月二十日には「高齢者ゲートボール大会」が玉造小学校で行われ、多くのお年寄りが参加しました。そして、ゲートボールを中心とした「第一回鹿行老人スポーツ大会」が、十月二十八日に鹿島町の高松運動公園で開かれる予定になっています。

お年寄りのための福祉行政

◎病気のとき…老人医療費を助成
七十歳以上のお年寄りは無料で治療が受けられます。(寝たきりの方は六十五歳から)。町内での受給者は一千百四十九人。

◎老人健康診査が無料
「病気の早期発見・早期治療」のために、毎年一回六十五歳～六十九歳の方を対象に健康診査を行っています。

◎ホームヘルパー（老人家庭奉仕員）を派遣
日常の生活にこまっているひとり暮らしや寝たきりの方を、ホームヘルパーが定期的に訪問して身のまわりの世話をしています。町のホームヘルパーは荒宿の矢口ヨシさんです。

◎寝たきりのお年寄りに各種のサービスを
へ一時的に世話ができないとき…介護している家族が、疾病、出産、事故などの理由で介護できないときは、一時的に特別養護老人ホームで保護してもらえます。

世話が困難になった時は役場町民課福祉係へご連絡ください(☎五〇一一)へ日常生活用具等を無料で給付(貸与)…六ヵ月以上にわたって家庭で寝たきりの状態に在る低所得のお年寄りに対して、無料で特殊寝台の貸与、マットレス、浴そう(和・洋式)、湯沸器などが与えられます。

へ介護慰労金を支給…介護している方に年額一万円の介護慰労金が支給されます。当町では三十五人の方に支給されました。

へ福祉手当を支給…六十五歳以上に年額一万円の「福祉手当」が支給されます。当町では四十名。

◎一人暮らしのお年寄りへのサービス
へ福祉手当を支給…六十五歳以上に年額一万円の福祉手当が支給されます。町では四十六名。

へ愛の定期便…七十歳以上に毎月乳製品が届けられています。町では四十名。

◎八十歳以上に「敬老年金」が
八十歳以上の方に年額三千元の敬老年金が支給されます。町では三百十九人。

八十八歳以上の方には県知事より褒状(ほうじょう)と木杯の祝品が、また、町社会福祉協議会より祝品が贈られます。

カラオケ交流会

八木蒔老人クラブ（会長小沼肇）のお年寄りと、地元（沼津市）のカラオケ愛好会のお母さんたち約七十名の「カラオケ交流会」が、さる八月十六日に勝勝寺境内で行われました。交流会は、ことしの正月に

初めて行われたのに続いて今回が二回目。お年寄りたちには大好評だったようで、老人クラブの小沼会長は「われわれのクラブにもカラオケ部があり練習しています。クラブの一つの目標に社会との交流に役立とうというのがあり、今回のカラオケ交流会は大変意義がありました」と話しています。

老人福祉と青年の立場

高齢化社会をむかえ、今後高齢者の数はますます増えていくものと思います。若い人も、いつかは高齢者の仲間入りをするし、老人福祉といっても高齢者だけの問題ではありません。そこで「老人福祉」について、「青年」の立場から谷島の森作芳樹さんに意見を述べていただきました。

先日、私の祖母が亡くなりました。昨年の春、ちよつとしたはずみで腰を打ったのが原因で、寝たきり老人となりとうとう二度目の夏は越すことが出来ず、八十五歳の生涯を閉じました。

寝たきりとなつてからの世話はすべて母が行つてきました。が、ふだんはともかく、農繁期などはほんとうに大変で

した。薄暗いうちに起き、掃除、洗濯、祖母、祖父の朝食に自分たちの朝食、そして最後に祖母の世話をしてから少し遅れて仕事に行くという状態でした。はたで見えてもかえつて母の健康を心配し正直言つて「いつまでこんな事が続くのだらう」と思つたことが何度もありました。

人は、何事でもそうですが、

いざ自分が直面しなければその重要さには気が付かず、直面し、あるいは過ぎてしまっただけから、初めて大騒ぎするものです。老人福祉についても同じだと思います。途中にアクシデントがなければ、だれもがいつかは老人になるものであり、まして高齢化社会にともない、われわれが老人になる頃にはますます難かしい時代が来ることは目に見えています。

こう言っている自分自身、正直言うと、祖母の死に直面して初めてこのような気持ちになったのです。それまでは福祉やボランティアなどという言葉を聞いても、別に反対はしないが、他の人がやればいい事だぐらいに考えていました。確かに、自分が先頭きって動かなくても、だれも文

句は言わないでしよう。逆に、動いたとしても、だれもほめてはくれないかも知れません。こういうことが、今まで自分の腰をたたせなかった原因だったのかも知れません。

自分の家に老人のいる人達は、やる気にさえないればどんな世話でも出来ます。しかし老人のいない家の人達は何をすればいいのだろう……という疑問にぶつかりました。案外、福祉、福祉と世間が騒いでいる割には、具体的に活動しやすい機会が少なすぎるのではないでしようか。金銭的なことや、あまり大きな問題では手のほどこしようがありませんが、われわれ個人でも機会さえあればもっと活動は出来ると思います。この老人に対する福祉の一番難かしい所は、実行にうつすことと自体よりも、

何をするか、またどういう機会をさがし出すかという所にあると思います。

一度思いきって何んでもいいから実行してしまえばいいのかも知れません。どんなちよつとした事でいいのです。われわれが思っている以上に、お年寄りにはわれわれ若い者の手がさしのべられるのを待っているのかも知れません。いつかは、だれでも老人になるのです。若いうちはだれでも自分の事、仕事の事で頭はいっぱいでしよ。しかし、遠い将来の自分の姿を思い浮べて、自分達の手で何かが出来るうちに思い切った行動をしてみようではありませんか。それが、たとえ他人の目に映らず、脚光を浴びなくても、私はそれでいいと思います。

ま ち の 話 題

交通安全 全国キャラバン隊が来町

役場庁舎前で激励式

「みんなですすめる交通安全」をスローガンに、全国キャラバン隊が八月二十八日に交通安全キャンペーンのため当町を訪れました。



総理府総務長官のメッセージを読みあげる高田副会長

この全国キャラバン隊による交通安全キャンペーンは、総理府が全国交通安全母の会連合会に委託して始められたもので、ことしで四回目。八月二十一日から九月十四日までをキャンペーン期間として北海道から沖縄までを全国七コースにわけてキャラバン隊を編成し、行っているものです。

キャラバン隊は、麻生町を通り午前九時に当町役場を訪れたもので、途中、井上と手賀小前の国道沿で母の会と児童たちの観迎をうけ、役場では祭姿の西

小児童五十人による西小はやしや、母の会、役場職員など大勢の出むかえをうけました。

役場到着後、玄関前で激励式が行われ、高田登代子全国交通安全母の会連合会副会長が田辺総理府総務長官のメッセージを読みあげ、それにこたえて坂本町長が「わたしたちは、人命尊重の立場に徹し全町民参加のもとに、玉造町から悲惨な交通事故を絶滅して、明るい郷土を築くよう努力します」と決意表明を行いました。つづいて、キャラバン隊旗に町長が当町のリボンをつけ、高木フミ町交通安全母の会長より高田副会長に花束が贈呈されました。激励式終了後、キャラバン隊は次の訪問先、大野村役場へ出発していきました。

新入団員は緊張の連続

町消防団員夏季教養訓練

町消防団恒例の「夏季教養訓練」が、八月八日に玉造中学校グラウンドで行われました。この訓練には、新入団員三十四人と幹部団員六十九人が参加し、その指導には行方北部消防署員十人と町消防団の指導員十五人があたりまし

玉造工高が 厚生大臣表彰を

玉造工業高校（飯村靖校長）が、日赤の献血に協力したその功績が認められ、このほど厚生大臣表彰を受け、八月十一日に同高校で伝達式が行われました。当日は、鉾田保健所の田口次長より坂本教頭先生に表彰状と記念品が手わたされました。



指導員に直される新入団員

た。

訓練は午前八時半に始まりあいさつにたった町長は「わが町の消防団は訓練第一主義にたち、その成果は火災が發生しても類焼がないことにあるとされている。きょうは意義ある訓練が身につくよう頑張ってください」と述べ、さつ



田口次長より坂本教頭に表彰状が

同高校では昭和四十二年から毎年生徒が献血に協力し、昨年までの延献血者数が約二千二百名にのぼっています。

そく訓練に入りました。

新入団員は初めての本格的な訓練とあって、皆真剣そのもので、指導員が一日中つきっきりで、緊張の連続でした。

郡内の消防操 法統一訓練も

消防協会行方支部主催による「消防ポンプ操法統一訓練」も、七月三十日に玉造中学校グラウンドで行われ、郡内の消防団幹部および指導員約七十人が参加しました。

この操法統一訓練は、郡内の各町村の消防団と消防署の操法指導の統一をはかるために毎年行われているもので、ことしも昨年に引き続き、当町が会場となり行われたものです。

身障者がワゴン車で当町を訪問

「やればできる」と参加を呼びかけ

さる八月二十六日に、体の不自由な男の方が自分のワゴン車で当町を訪れ、役場に立ち寄りしました。



福田さん(右)と町民の方(役場で)

その人は、鹿児島県に住む五十七歳になる福田正蔵さんで、障害をもつ方たちへの理解と、身障者でも「やればできる」ということを知っていただき社会への参加を呼びかけるとともに、鹿兒島・屋久島の観光ピーアールも兼ねて「日本一周ワゴン車の旅」を続けているもので、その途中に当町役場を訪れたものです。

昨年が国際障害者年ということで、福田さんは自分のワゴン車で日本一周を思いたち「自分の体力をたしかめたい」と、鹿児島をかわきりに北海道までハンドルをにぎりまして、ことしも昨年に続いて行っているもので、鹿児島を四月八日にスタートし、途中役所や身体障害者施設等に立ち寄り、十月末に再び鹿児島に帰る予定とまで、寝とまりはほとんど自分で運転するワゴン車のなか。費用の一部は、途中で研修のアルバイトをしたがらつくったとのことでした。

善意銀行へ

▼七月二十六日 田山信男さんより一千元。
▼八月十一日 根古屋子供会より四千七百九十六円。
寄付されたお金は根古屋子供会(会長堀一彦君)が廃品回収を行ったその売上金の一部。



善意の証をうける根古屋子供会の堀一彦君

▼八月二十三日 大和田チヨ子さんより一万円。
天竜荘へ
八月十九日に、泉の井川芳男さんより手持ちの電動アンマ機一台が、天竜荘へ寄贈されました。

八月十六日に、川崎市の村松勝兵衛さんより町に五万円の寄付がありました。村松さんは当町出身で、毎月送付している広報紙のお礼として役場へ届けられたものです。



商工まつりを開きます

九月二十五日から二十六日の二日間、商工会主催による恒例の「商工まつり」を開きます。

昨年は、「宝船七福神パレード」、「パンダと遊ぼう」、「子ども広場」等が行われました。ことしは、二日間にわたりより盛大に魅力ある商工まつりを開きますので、皆さまどうぞご来場ください。

▼九月二十五日(土) 一日目
①生バンドによるのど自慢大会
場所 玉造小学校
時間 六時～九時半
出場希望者は、商工会事務所へお申込みください。

▼九月二十六日(日) 二日目
①ゲートボール大会
場所 チラシでお知らせします。
時間 午後二時～

老人会の参加ですので、ご家族で応援してください。
②チャリティーバーゲン
場所 中央公民館
時間 午後一時～(商品がなくなり次第終了とします)
超目玉商品をたくさん揃えてお待ちしております。なお収益金は、福祉関係事業に使わせていただきます。

③花火大会
場所 梶無川周辺(高須)
時間 夜七時～八時半
スポンサー六十六件のご協力により、昨年より盛大に催されますのでご期待ください。なお、開催合図は雷でお知らせします。



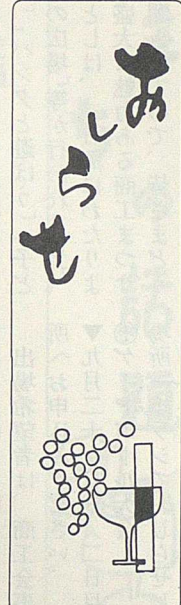
納涼盆踊り大会にぎわう

さる八月十五日(日) 商工会青年部主催による恒例の盆踊り大会が、ことしも盛大に開かれました。

当日、特別出演した歌手の大下一美さんの日本髪姿もまた、色気のある一夜にしてくれたようでした。

中元福引大売出し一等当選者

おめでとございまして。
玉造町甲 茂木初江様
〃 梶木 大曾根常男様
〃 若海 樽見春江様
先月、職員募集を載せましたが、おかげ様で新職員が決まりました。
記帳指導職員 田山千栄子



就業構造基本調査にご協力を

十月一日現在で、就業構造基本調査が実施されます。この調査のために、昭和五十五年に行われた国勢調査区...

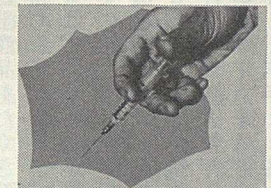


(税の窓)

お年寄りと税金

九月十五日は敬老の日、お年寄りを敬い長寿を祝う行事が各地で催されます。税金面でもお年寄りの方には多くの特典が設けられています。

1度の好奇心がわが身をそして家庭を崩壊させる



麻薬・覚せい剤撲滅運動 10/1~11/30

町内給油所の日曜営業当番

Table with 2 columns: Date and Name. Lists the on-duty schedule for Sunday gas stations in the town.

第81回 公民館俳諧教室

席題字結「遠・近」 幼なじみも遠くに住んで 故郷が恋しい秋の月 正花...

県民運動標語等を募集中



▼応募の規定 県民運動標語の部 内容：科学万博を県民総ぐるみで成功させるために次の三つの県民運動実践目標を...

科学万博いばらき音頭歌詞の部 内容：科学万博を盛りあげ多くの人が口ずさみ踊れるような軽やかで楽しいもの...

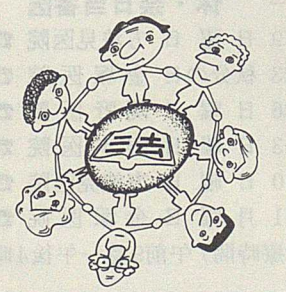
昭和58年歌会始のお題は「鳥」 歌会始のお題「鳥」 詠進歌の詠進要領 (一)自作の歌で一人一首とし...

さあやか君 西村 宗



訂正 七月号の「出産欄」で、理崎美穂ちゃんの続柄が長男になっていますが長女の誤りでした。訂正しておわびします。

10月1日は「法の日」



法まもる心が築くよい社会

くらしの豆知識

自転車

TSマーク・SGマークを目安に

選び方のポイント

自転車は、一般の商品と違ってメーカーが完成品を販売店に送るわけではありません。ハンドル、車輪、ペダル、サドルなどの部品を別々か、一部組み込みの形でメーカーが送り、販売店が完成品に組み立てている場合がほとんどです。ですから、個々の部品だけでなく、組み立てについても十分な安全性が要求されます。

この点が考慮されて、昭和五十四年度に発足したのが「自転車安全整備士制度」(警察庁)です。この資格を修得した自転車安全整備士が点検した自転車には「TSマーク」(TS IIトラフィック・セーフティII交通安全)が付いています。また、自転車によってはSGマーク制度(特)製品安全協会)による「SGマーク」(SG IIセーフティ・グッズII安全商品)の付いたものがあります。このマークは、S

Gマーク付自転車に欠陥があつて、それが原因となつて使用者がけがなど人身事故を受けた場合に最高二十万円までの損害賠償が支払われることを示しています。ですから、自転車を購入する場合には、このようなTSマークやSGマークが付いているかどうか確かめたいものです。

使用上の注意

自転車事故を防ぐには、使用者一人ひとりが交通ルールを守り、正しい利用を心掛けることが何よりも大切です。大人の二人乗りは禁じられていますが、幼児(六歳未満)についても乗せてよい年齢が定められています。また、雨の日にかさをさして乗るのは大変危険です。

一方、自転車の整備にも気を付けたいもの。雨ざらしにしたりして、さびや整備不良のまま利用すると、事故につながります。気を付けましょう。



誕生かめでどう うがいます



出産

7月

と 緑ヶ丘 宿島 谷宿 上宿 荒宿 沖洲 羽生 藤井 根屋 上古 西連 浜寺

手塚 林松 高松 大久保 幡谷 吉原 田山 仲田 小沼 金塚 貝塚 塚 得英 一夫

続柄 長女 三女 長女 二男 長女 長男 長男 長男 長男 長女 二女

赤ちゃん 祐美 徳一 裕一 良香 春明 英雄 久行 信崇 泰子 慎吾 幸望

おやみぎ 申上げます

死亡

7月

氏名 生井澤 西谷 海東 栗又 栗新 額賀 田中 岡里 森作 貝塚 笹目 岡里 代々木 小崎

ト秀ト ちよ 新平 一繁 力子 みさ 道教 市三郎 久義 ヨ

年齢 七六 五三 八六 五七 六三 七六 八七 八〇 七五 八四 七九 七八 六六

ところ 新谷 西生 羽宿 荒宿 高須 西連 根古 谷島 高須 八木 新里 竹塙

発行人 茨城県玉造町長

編集 企画商工課

印刷 株式会社印刷

休・祭日当番医

9/19 日曜日 方波見医院 ☎⑤0551
9/23 秋分の日 金塚医院 ☎⑤0556
9/26 日曜日 関野医院 ☎⑥0102
10/3 日曜日 根本医院 ☎⑤0538
10/10 日曜日 方波見医院 ☎⑤0551
10/11 月曜日 金塚医院 ☎⑤0556
(治療時間) 午前9時～午後4時まで。

編集 後記



○夏休みが終わり、子どもたちは元気に登校しています。どの顔を見ても日焼けしてまっ黒。それがまた、かえって「カワイイ」と感じました。○九月というと「老人福祉」ということで広報紙でもとりあげましたが、最近の高齢者の皆さんは、年のわりに若くてハツラツとした人が多いですね。ゲートボールをしているときの様子は若さいっぱいといった感じです。○朝夕はすっかり秋のけはい。体調には気をつけましょう。